

 評価のポイント

CL-II.専門性の開発能力

〔4-2〕遊びやプレパレーションを通したケアの実践

① 「プレパレーションを行う目的」を説明してください

① プレパレーションは、医療行為に対する恐怖や不安という障害を、こどもなりに当事者として克服していけるようこども自身に備わる対処能力を引き出すことを目的としている

② 「プレパレーションにはどのような方法」がありますか？

② プレパレーションの実施例（フォトブック 処置や手術が行われる場所の見学 医療器具を手にとりて遊ぶなど）

③ 「プレパレーションを実施する前の準備」について説明してください

③ プレパレーションには準備が必要です。こどもに関する情報の収集、治療や処置の計画を理解すること、こどもがすでに知っていることの確認、どのような順序で何が起きるのか理解すること、痛みをともなう治療/処置があるのか、誰がこどもと一緒にいるのか、処置にかかる時間など、準備として行う

④ 「プレパレーションを実施するために大事なポイント」を説明してください

④ プレパレーションを実施するにあたり大事なポイントは、こどもとの信頼関係の構築、プレパレーションのタイミングを計ること、情報過多にならないこと、こどもの年齢や特徴など、個別的に計画すること、などがあげられる